

4月2日17:11

---

#### ホクミンチーム第4便始動

函館、北広島、美幌、札幌から、3台13名で出発します。

4月4日(月)～8日(金)の予定です。

岩手県久慈市から野田村、宮古市、大槌町の間で、ボランティア活動を行います。

4月5日18:06

---

#### ホクミン第4便レポート

今日は午前中2班に分かれて活動します。

一つは野田村で家の片付けのお手伝い、もう一つは炊き出しと片付けのため宮古市に向かいます。

午後からは合流して宮古市での活動を予定しています。

メンバー一人一人の体調が守られイエス様の愛で仕えることができるようお祈り下さい。



お昼から宮古市田老村で豚汁とおにぎりやフルーツなどの炊き出しをしました。一軒一軒お宅を訪問し配りました。

午後からは大塚先生が運んで来られる物資をお宅を訪問し配る予定です。



午後からは宮古市田老町で物質の配布をします。  
大塚先生が4トントラックいっぱいにも物資を運んできてくださいました。  
これから各家庭を回って配布します。



4月5日18:37

---

## 第4便レポート2

無事、宮古市田老村での物資配布を終えました。トイレットペーパーや下着、洗剤などを配布しました。特に喜ばれたのは漬物でした。  
最後に皆で感謝の祈りをしました。



宮古市での奉仕を終えたあと、今晚宿泊させていただく宮古市にある日昇館という旅館に到着しました。一階が浸水し営業できない状態です。近藤先生が一階部分を片付け作業しておられ、オーナーの方のご厚意で泊めていただけることになりました。この地区はまだ電気が使えません。懐中電灯の灯りを頼りに夕食準備をしています。

今晚の夕食のメニューはハヤシライスです！電気のない中、ヘッドライトの灯りのみで作っていただきました！みんなでおいしくいただいています！もちろん部屋の中も電気がないのでライトをつけてみんなで夕食後です。



4月6日 11:15

---

#### 第4便レポート3

今日は3班に分かれての活動となりました。

大槌町でのボランティア活動、宮古小学校での子どもたちと遊ぶ、キリスト教葬儀の必要の調査と実行、です。それぞれの働きが守られ祝福されるようお祈りください。

4月6日 21:30

---

#### 第四便レポート4

本日の3つの班での働きはそれぞれ祝福の中で無事終わることができました。

大槌町でのボランティア活動は、ボランティアセンターより指定されたお宅に伺いキッチンのドロ除去、ゴミの除去などの作業をしました。とても喜んでいただけました。

キリスト教葬儀の必要の調査で判明したのは、身元不明の遺体の多さです。

3箇所の遺体安置所、2箇所の市役所を回りましたが、その場にいる時にも10分に一度新たな身元不明の遺体が運び込まれてくるほどでした。キリスト教葬儀の必要も大きいのですが、今は遺体の身元が判明することが遺族の皆様の願いの一つであるようです。

宮古市での子どもと遊ぶボランティアでは、子どもたちと体力の限り思い切り遊びました。

また、色々なことも話しました。中には家が流されたという子もたくさんいました。



槌町での作業の写真です。

その後、100食のおしるこの炊き出しと、  
物資の配布をしました。地域の方々にとても喜ばれました。



大槌町での物資配布の写真です！

4月7日 11:29

---

#### 第4便レポート5

今朝、総括のミーティングの時を持ち、それぞれが感謝なこと、学んだこと、これからの課題などを話し合いました。

函館チームは今日 15時のフェリーで函館に帰ります。帰り道が守られるようお祈りください。

その他のチームは2班に分かれ活動します。宮古市田老町の避難所でのボランティア活動、もう一班は宮古市でのボランティア活動です。ふさわしく仕えるかとができるようお祈りください。



4月7日 22:04

---

ホクミン第4便 ボランティアメンバー

今回のメンバーは以下のとおりです：

函館ベテルチャーチ（アッセンブリー） 布施宣義牧師  
七飯福音キリスト教会（J E C A） ティム・ウォーカー宣教師  
グレースコミュニティ（J E C A） 益田結牧師 他3名  
北広島チャペルキリスト教会（福音バプテスト） 木村恵一牧師 他1名  
美幌キリスト教会（福音バプテスト） 石井義一牧師  
函館シオン教会（フォースクエア） 4名

合計 13 名で北海道から向かいました。

4月8日 12:47

---

ホクミン第4便函館到着

7日夜、函館チームは無事函館に到着しました。  
お祈りありがとうございました。

7日は札幌、美幌、北広島チームは宮古市田老町の避難所でボランティア活動をしました。田老町では避難所が一箇所になり、その施設には700名の方が避難されています。  
活動の一つは届けられた物資の仕分け作業。もう一つは、避難されている方々から避難所生活での不便な点、改善点などを聞き、市の担当者に伝えるボランティアをしました。どちらも市の担当者に依頼された活動でした。多くの方が市の担当者の方に感謝を伝えておられました。その他に不便な点などをお話ししてくださいました。また地震、津波の時の体験を話された方もおられ、その方のためにお祈りをする時が与えられたメンバーもいました。

宿泊は盛岡聖書バプテスト教会が受け入れてくださいました。近藤先生ご家族との交わりをさせていただき、そろそろ就寝という時に小刻みな大きな揺れを感じ、電気が消えました。盛岡は震度5強の揺れでした。みんなで今週お会いした被災者の方々のためにお祈りをしました。

今朝も停電が続いていますが、どうにか青森に到着し、13時のフェリーで札幌に向かいます。帰りの道が守られるようお祈りください。